

報道関係各位

2025 年 11 月 12 日

大成有楽不動産株式会社



新築分譲マンション「オーベル草加谷塚レジデンス」 令和 7 年度「彩の国みどりの優秀プラン賞」受賞

大成有楽不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：植草健史）は、新築分譲マンション「オーベル草加谷塚レジデンス」（埼玉県草加市・2024 年 1 月竣工）が、埼玉県の令和 7 年度「彩の国みどりの優秀プラン賞」を受賞したことをお知らせいたします。

「彩の国みどりの優秀プラン賞」は、埼玉県「ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例」に基づき届け出が義務付けられた緑化計画の中から、特に他の模範となる計画が表彰されるもので、令和 7 年度は緑化基準を満たした 2,161 件の中から 4 件が選定されています。「オーベル草加谷塚レジデンス」は、「エントランス部分の植栽を始め、自然との調和を図りながら美観やプライバシーなど暮らしに配慮した緑化」が評価され、共同住宅部門から唯一の受賞となりました。

（埼玉県ホームページ：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0508/news/page/news2025102201.html>）

「オーベル草加谷塚レジデンス」が所在する「草加谷塚」エリアは、大小様々な公園が点在する「公園の街」です。その中にある閑静な戸建住宅街にふさわしい“うるおい”のある緑の計画を採用しています。「庭園のような外構」をコンセプトに、南面エントランス部分を中心に豊富な植栽を低木から高木まで配置し、道路からの緑視率を最大限に高めるとともに、表情ある佇まいを実現しています。また、1 階住戸周辺には常緑樹を戦略的に配置し、居住者のプライバシー確保と圧迫感の軽減を両立させています。四季の変化を楽しめる多様な樹種をバランスよく配置し、年間を通じて魅力的な景観を創出することで、マンション居住者のみならず、近隣の方々にとっても、時が経てば経つほど親しまれるランドスケープを目指しました。



「彩の国みどりの優秀プラン賞」表彰式（2025 年 10 月 24 日）
写真左：当社 執行役員 糺幸男
写真右：埼玉県 環境部長 堀口幸生氏



緑豊かな外構（2025 年 7 月撮影）



（2025 年 7 月撮影）



（2025 年 7 月撮影）



建物外観
（2024 年 1 月竣工時に撮影）

<物件概要>

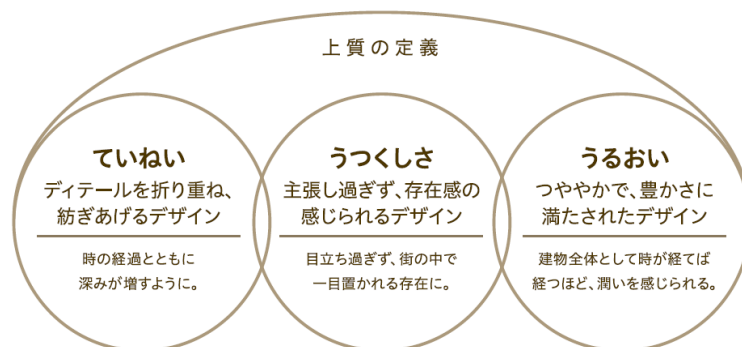
所在地	埼玉県草加市瀬崎六丁目7番19号（住居表示）
交通	東武スカイツリーライン（東武伊勢崎線）「谷塚」駅徒歩15分 【バス利用の場合】 東武バス「山王」バス停徒歩3分 「山王」バス停から東武スカイツリーライン（東武伊勢崎線）「谷塚」駅までバス約7分
総戸数	100戸
敷地面積	3,644.43㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造 / 地上9階建
専有面積	58.14㎡～82.74㎡
間取り	2LDK～4LDK
竣工	2024年1月
売主	大成有楽不動産株式会社
施工	株式会社長谷工コーポレーション

大成有楽不動産の新築分譲マンションブランド「OBER」（オーベル）について

オーベルは『住まわれた後のことを考えて「つくり」、住まわれた後もお客様と一緒に末永く建物や暮らしを「守っていく」。』、そんなブランドを目指しています。「デザイン性」、「居住性能」、「品質管理」、「マンション管理」という4つの普遍的な価値を中心に提供することで、オーベルマンションブランドの価値向上に取り組んでいます。

オーベルのデザインコンセプトは「住まう家族が誇りを感じられるデザイン。流行に左右されず、将来にわたり価値が継続する上質な佇まい。」とし、マンションの「ファサード」、「エントランス」、「ランドスケープ（外構）」に、「ていねい」、「うつくしさ」、「うるおい」という上質さをデザインとして反映しています。

<オーベルデザインコンセプト> 上質の定義



「オーベル草加谷塚レジデンス」のランドスケープもオーベルデザインコンセプトに基づき、周辺環境との調和を図りつつ、建物と外構の連続性を意識した上質な空間としています。

「リリースに関するお問合せ先」

大成有楽不動産株式会社 経営管理本部 企画総務部 広報・サステナビリティ推進室
TEL 03-3567-9411 / E-mail : press-cc@taisei-yuraku.co.jp